

令和7年度第4回ヨコハマeアンケート

「あんしん救急」及び「救命講習」に関するアンケート

実施期間 令和7年5月23日（金）から6月2日（月）

事業所管課 消防局 救急指導課

回答者数 1,659人（回答率：32.6%）

【参考】eアンケートメンバー数 5,091人（5月23日時点）

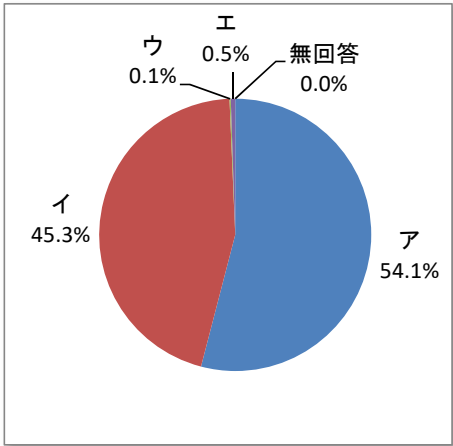
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	2 (0.1%)	25 (1.5%)	136 (8.2%)	234 (14.1%)	446 (26.9%)	489 (29.5%)	321 (19.3%)	1,653 (99.6%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	6 (0.4%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計	2 (0.1%)	25 (1.5%)	137 (8.3%)	236 (14.2%)	448 (27.0%)	490 (29.6%)	321 (19.3%)	1,659 (100.0%)

Q1 あなたの性別について教えてください。 （単一選択）

n = 1,659

ア	男性	54.1%	897
イ	女性	45.3%	751
ウ	その他	0.1%	2
エ	答えたくない	0.5%	9
無回答		0.0%	0
		100.0%	1,659



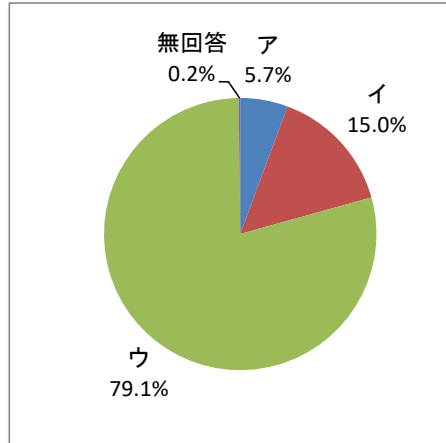
Q2 本市では、救急要請に繋がるケガや病気を予防するための事前対策や救急車の適正な利用に向けた理解を市民の皆様にご覧に知っていただくため、令和6年8月から「あんしん救急-知って予防！救急車」のキャッチフレーズのもと、啓発を行い、救急車の適正な利用や限りある救急資源を有効に活用することで、市民の皆さまが安心できるよう取組を行っています。
この「あんしん救急-知って予防！救急車」の取組について知っていますか。
(単一選択)



【キャラクター】

n = 1,659

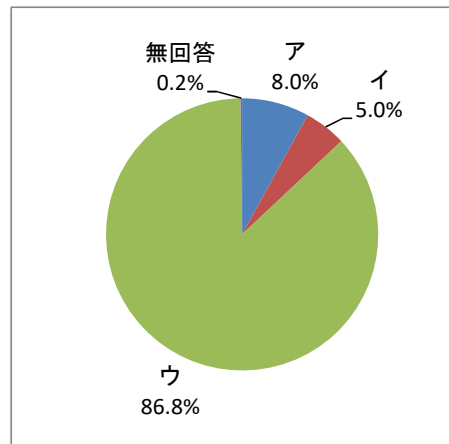
ア	知っているし、内容も分かる	5.7%	94
イ	聞いたことはあるが、内容は分からない	15.0%	249
ウ	知らない	79.1%	1,313
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,659



Q3 「バイスタンダー」という言葉を知っていますか。
※バイスタンダーとは「救急現場に居合わせた人」のことをいいます。
(単一選択)

n = 1,659

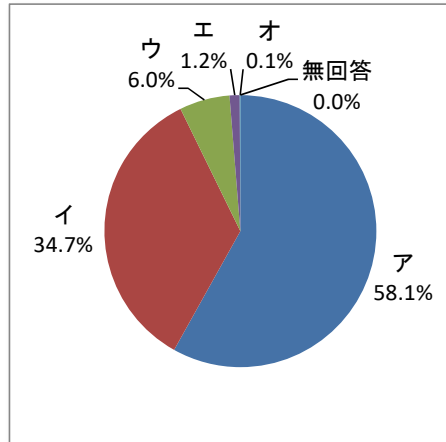
ア	言葉も意味も知っている	8.0%	133
イ	言葉は聞いたことがあるが、意味は分からない	5.0%	83
ウ	言葉は聞いたことがない	86.8%	1,440
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,659



Q4 あなたは、いざという時のために、胸骨圧迫(心臓マッサージ)やAEDなどの心肺蘇生法を習得する必要があると思いますか。
(単一選択)

n = 1,659

ア	非常に必要性を感じる	58.1%	964
イ	少し必要性を感じる	34.7%	575
ウ	どちらともいえない	6.0%	99
エ	あまり必要性を感じない	1.2%	20
オ	全く必要性を感じない	0.1%	1
無回答		0.0%	0
		100.0%	1,659



Q5 Q4で回答した理由を教えてください。
(自由意見)

(抜粋)

目の前で倒れている人がいれば助けたいから。【Q4で「ア 非常に必要性を感じる」を選択】

救急車が到着するまでの応急処置として、少しでも力になれたらと思うから。【Q4で「イ 少し必要性を感じる」を選択】

難しそう。怖い。【Q4で「ウ どちらともいえない」を選択】

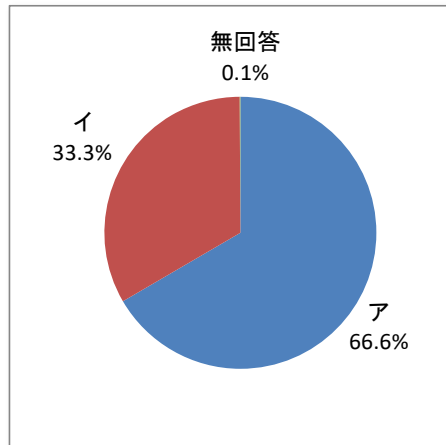
年齢的に(体力的に)無理があるため。【Q4で「エ あまり必要性を感じない」を選択】

あんまり必要とは思わないから。【Q4で「オ 全く必要性を感じない」を選択】

Q6 胸骨圧迫(心臓マッサージ)やAEDの取扱方法などを学ぶ救命講習を受講したことはありますか。
(単一選択)

n = 1,659

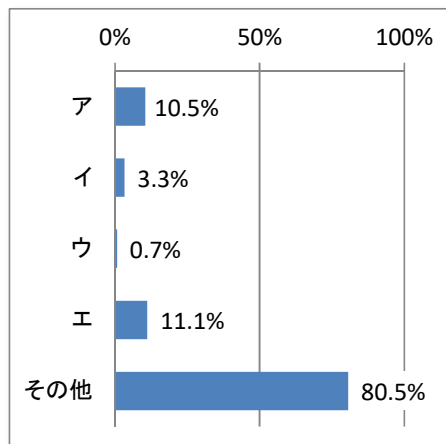
ア	ア ある(Q7・8・9・16へ)	66.6%	1,105
イ	イ ない(Q10・11へ)	33.3%	553
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,659



Q7 Q6で「ア ある」と回答された方にお聞きます。
救命講習の開催は何で知りましたか。
(複数選択可)

n = 1,105

ア	消防局ウェブページ	10.5%	116
イ	テレビ、広告など	3.3%	37
ウ	デジタルサイネージ	0.7%	8
エ	救命講習案内リーフレット	11.1%	123
その他		80.5%	890



その他(抜粋)

イベント会場

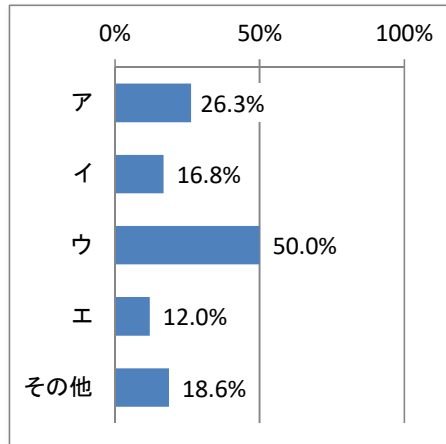
勤務先の案内

地域の防災訓練

Q8 Q6で「ア ある」と回答された方にお聞きます。
講習はどこで受講しましたか。
(複数選択可)

n = 1,105

ア	消防機関(18区消防署・消防出張所など)主催の講習	26.3%	291
イ	民間団体主催(横浜市防火防災協会・日本赤十字社など)の講習	16.8%	186
ウ	会社や学校などでの講習	50.0%	552
エ	自動車教習所での講習	12.0%	133
その他		18.6%	206



その他(抜粋)

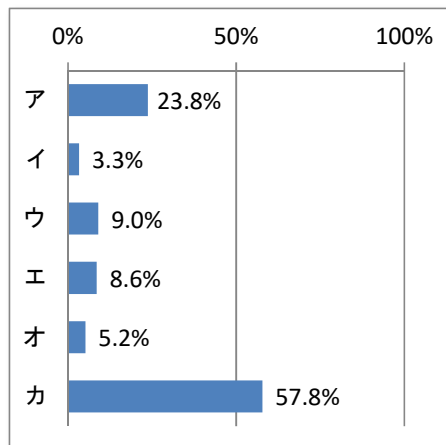
自治会の防災訓練

マンションの防災訓練

Q9 Q6で「ア ある」と回答された方にお聞きます。
受講したことのある救命講習について教えてください。
※「カ わからない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
(複数選択可)

n = 1,105

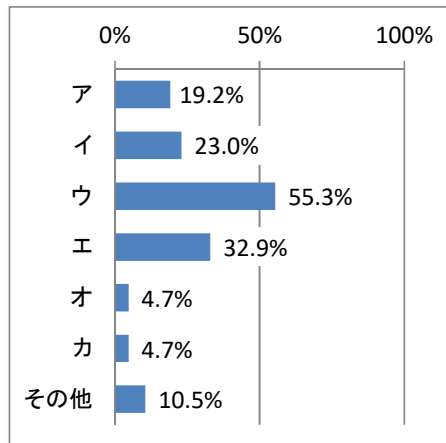
ア	普通救命講習1	23.8%	263
イ	普通救命講習3	3.3%	37
ウ	上級救命講習	9.0%	100
エ	救命入門コース	8.6%	95
オ	救急指導会	5.2%	58
カ	わからない	57.8%	639



Q10 Q6で「イ ない」と回答された方にお聞きます。
救命講習を受けたことがない理由を教えてください。
(複数選択可)

n = 553

ア	講習を受講する時間がないから	19.2%	106
イ	講習の開催場所が近くがないから	23.0%	127
ウ	講習があることを知らなかったから	55.3%	306
エ	申込方法がわからないから	32.9%	182
オ	講習受講料が高いから	4.7%	26
カ	講習に興味がないから	4.7%	26
その他		10.5%	58



その他(抜粋)

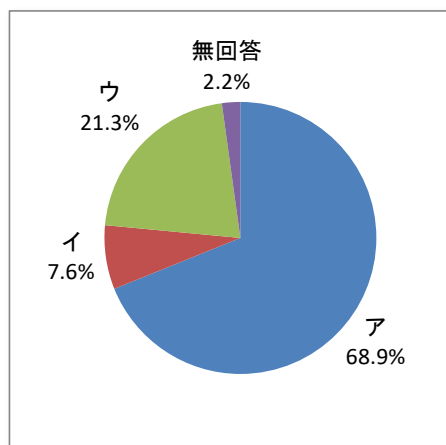
本当に自分にできるか不安。

検討したが日時が合わなかった。

Q11 Q6で「イ ない」と回答された方にお聞きます。
救命講習を受けてみたいと思いますか。
(単一選択)

n = 553

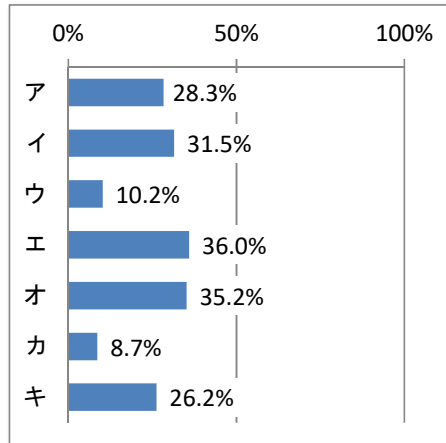
ア	受講してみたいと思う(Q12・13へ)	68.9%	381
イ	受講してみたいと思わない(Q16へ)	7.6%	42
ウ	分からない(Q16へ)	21.3%	118
無回答		2.2%	12
		100.0%	553



Q12 Q11で「ア 受講してみたいと思う」と回答された方にお聞きします。
救命講習を受講する場合、都合の良い日や時間帯がありましたら教えてください。
(複数選択可)

n = 381

ア	平日の午前(9時～12時)	28.3%	108
イ	平日の午後(13時～17時)	31.5%	120
ウ	平日の夜間(18時～21時)	10.2%	39
エ	土日祝の午前(9時～12時)	36.0%	137
オ	土日祝の午後(13時～17時)	35.2%	134
カ	土日祝の夜間(18時～21時)	8.7%	33
キ	その時にないと分からない	26.2%	100



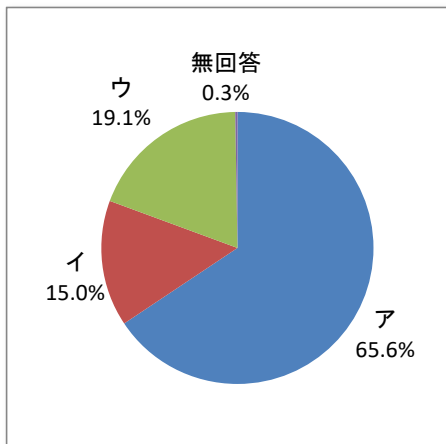
Q13 Q11で「ア 受講してみたいと思う」と回答された方にお聞きします。
救命講習では、心肺蘇生法人形を使って人工呼吸の練習を行う際に、
感染防止のために直接口をつけずに、人工呼吸用マスクなどの薄い布を
使って実技を行います。口を使った実技による救命講習についてどう思
いますか。
(単一選択)



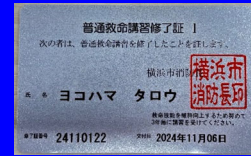
【心肺蘇生法人形】

n = 381

ア	実技に抵抗はないので受講したいと思う (Q14へ)	65.6%	250
イ	実技に抵抗があるので受講したいと思わない(Q15へ)	15.0%	57
ウ	わからない (Q14へ)	19.1%	73
無回答		0.3%	1
		100.0%	381



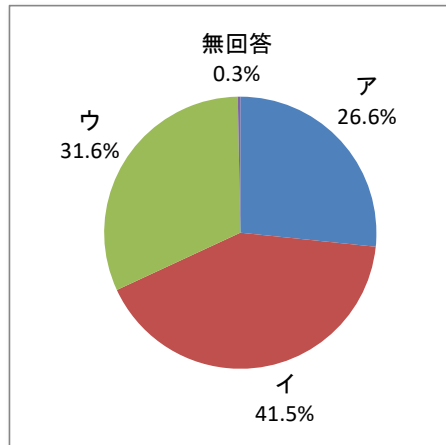
Q14 Q13で「ア 実技に抵抗はないので受講してみたいと思う」「ウ わからない」と回答された方にお聞きします。
救命講習の修了証は、スマートフォン等に記録できる「デジタル修了証」と日頃から持ち運びができる「プラスチックカードの修了証」の2つがあります。
発行する場合はどちらを希望しますか。
(単一選択)



【プラスチックカードの修了証】

n = 323

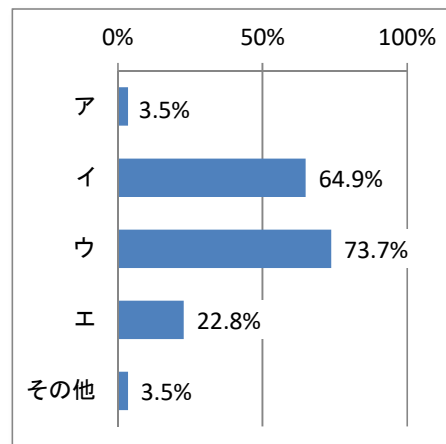
ア	デジタル修了証	26.6%	86
イ	プラスチックカードの修了証	41.5%	134
ウ	どちらでもよい	31.6%	102
無回答		0.3%	1
		100.0%	323



Q15 Q13で「イ 実技に抵抗があるので受講したいと思わない」と回答された方にお聞きします。
その理由を教えてください。
(複数選択可)

n = 57

ア	実技の必要性を感じないから	3.5%	2
イ	衛生面が心配だから	64.9%	37
ウ	口を使うことに抵抗があるから	73.7%	42
エ	上手くできるかわからないから	22.8%	13
その他		3.5%	2



その他(抜粋)

実際にできる気がしない。マニュアルどおりにうまくできると思えない。

Q16 あんしん救急や救命講習について、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。
(自由意見)

(抜粋)

横浜ならではの学習として、小学校、中学校の保健体育などのカリキュラムにのせるべきだと感じる。

気軽にいつでも受講できる環境と機会を増やしてほしい。

1度受講しただけでは不安なので、色々な機会に受講できるとよい。

このような取組を知らなかったので、もっと広く広報してほしい。

講習を受ける機会があれば、一刻を争う場合の見分け方や止血など外傷の対処の仕方の基本など、救急車を待つ間にした方がよい対処の仕方を教えてほしい。

今回のアンケートで心臓マッサージとAEDの動画をみた。とても分かり易い動画だったが、いざという時に自分にできるかは不安。より多くの人が講習を受け知識と経験を得られるようになればよいと思う。自治会や学校などで講習会を開催してほしい。

AEDが設置されている施設が分からない。コンビニとか近隣にある特定施設には必ず設置されていると探しやすいと思う。

救命処置を施したことにより、何らかのトラブルが起こってしまった時に、賠償等の責任を取らされることがないのか心配。